



平和とくらしを守る北九州市民の会

〒803-0817 小倉北区田町 13-21 田町ビル 3 F
Tel 093-592-5000 FAX 093-571-4346

北九州市民の会

検索



WEB : <http://siminnokai.com>
e-mail : koe@siminnokai.com

門司港地区複合公共施設事業出前講演開催

浸水災害の恐れのあるところへ門司区役所の移転はやめよ

平和とくらしを守る門司区民の会は7月23日、門司港地区複合公共施設事業について、北九州市建築都市局の担当課長を招いて出前講演を行い41名が参加しました。

この計画は、門司港地区にある門司区役所、港湾空港局庁舎、図書館、市民会館、生涯学習センター、青少年プラザの公共施設を一箇所に集約するものです。

門司区民の会は、2019年10月に、この事業の基本計画の時点でも出前講演をおこない、住民の声をいかした施設にして欲しと要望していました。今回は2度目で、2021年3月に基本設計が公表され、その年に基本設計内容を検証するとして他の設計会社に委託し、2022年3月にその検証結果を公表しました。こうした基本設計を2社の設計会社に委託契約で行うやり方はこれまでなかったことです。

第1部では、市の説明と質疑を行い、参加者から多くの意見が出され、複数の方から「建設予定の複合施設の地域は最大3m～5mの高潮浸水区域内であり、災害対策の拠点施設の門司区役所を建設するのは見直すべきだ」の質問があり、市は「区役所を2階以上に設置する、法律等で設置してはいけないとはなっていない、対策をとる」との答弁を繰り返しました。

第2部では、参加者による意見交換会をおこないました。市の答弁に対する怒りや、計画の見直しをさせる取り組みについて発言があり、門司区市議会議員対策、災害の恐れのある地域への移転反対署名、市民の要求に沿った署名などの意見が出されました。門司区民の会は、出された意見を検討し、市民のための公共施設をめざしていくためにがんばることを述べて結びとしました。



問題点がさらに浮き彫りになった出前講演

「平和のための戦争展」第4回実行委員会開催 コロナ対応、パネル展示内容等を協議

7月25日(月)、「2022 平和のための戦争展 in 北九州」が第4回実行委員会を開きました。主に協議したことは、新型コロナ対応やパンフレットについて、パネル展示の確認をし、当日体制もきめ細かく点検しました。予算案も検討しました。



本番を1カ月後に控えた戦争展実行委員会での議論

次回実行委員会の日程は以下の通り。

- 第5回実行委員会
8月10日(水) 18:00 生涯学習総合センター
- 第6回実行委員会
8月17日(水) 18:00 生涯学習総合センター

今後の相談会予定 「コロナ電話相談会」 (無料)

日時：
8月27日(土)
10時～20時

TEL 0120-157-930
(フリーダイヤル)

北九社保協通信

報告・資料集 2022年7月号
7月28日 事務局発行

生活保護110番を実施。

物価高の影響や医療費の相談が...

7月19日(火)に2ヶ月に1度の定例開催である「生活保護110番」を実施しました。この日はNHKが取材の予定でしたが、前夜の線状降水帯による大雨で北九州も各地で影響を受け現場取材が優先となり残念ながらこちらはキャンセルとなりました。その影響もあって当日は、地域に配布しているチラシを見ての相談4件にとどまりました。それでも物価高騰を受けての切実な相談がありました。一例を紹介すると70歳。男性。単身者。低い年金で生活扶助基準額にも満たないため、不足分約1万円を生活保護費として受給しているがそれでも年金と合わせ1ヶ月の生活費は約8万2千円程度。食料品も値上がりし、電気代もかかるので節約している。何とかならないか?といった切実な相談が寄せられました。この間、引き下げられてきた生活保護基準額では物価高になると生活が成り行かなくなるとは明白です。普通に生活が出来ることを求めて今、困っている生活保護基準引下げ適正訴訟での勝利が本当に重要になってくるとしています。また、70歳の女性からは「夫が現在、入院中。今度、転院となる。今の入院費は何とか支払ったが今後、転院先の治療費が心配。」また、精神疾患の息子を持つ80代の父親から「現在、精神科に入院しているが窓口負担が高くて困っている。無償について知りたい」との相談。無償を授けられている精神科は残念ながら北九州にはないため、自立支援医療制度の紹介と申請をアドバイス。後日、感謝の電話がありました。



困窮相談に来られた方の話を聞く 高木会長と毛利MSW

平和への祈りを込めて...平和行進に参加。

7月20日(水)小倉民商から鶴山公園までの平和行進に参加してきました。現在、コロナ第7波の爆発的感染と熱中症予防の観点から各地で規模を縮小しながらの行進となっており当日、このコースは小倉南区下曽根駅からの予定でしたが北区までは車の宣伝となり行進は小倉民商からスタートとなりました。参加者も20名程度で若干、寂しい感じはありましたが横断幕を先頭にアビールをしながら、鶴山公園中央広場を目指しました。途中、沿道から「お疲れ様、頑張って!」との声援と拍手もいただき最後まで元気に行進することが出来ました。到着後、公園中央広場長崎の鐘の前で平和集会を行いました。実行委員会および参加された高瀬勇雄より挨拶をうけ最後にマンドリンの伴奏に合せ、平和の歌を参加者全員で合唱し集会となりました。今こそ、平和の大切さを実感する時はありません。改革を許さず、平和憲法を守り抜く決意を新たにした平和行進でした。



小倉のコロナ対策と熱中症予防のために行進する参加者

平和ネット19日行動 立つ、横断幕「安倍元首相の神格化 国葬に反対」

7月19日、いつもより参加者は少なめながら、今日の「平和をあきらめない北九州ネット」の情宣、やり切りました。何しろ直前まで線状降水帯さんが猛威を振るってたわけで、残る風の具合が気がかりだったが、安倍の「国葬」に反対する縦断幕も無事、立てられた。文句言ってくる奴も...特になし。1人、若一い人が「これ、どういう意味なんですか」と聞いてきて、こちらの説明をふんふんと聞いてくれた。

リレートークに立った皆さんも、あまり安倍の死や「国葬」については触れなかったのが、マイクが最後に回って来た際にも、今のロシアと戦前日本の共通点とか、「日本はまだ、執行猶予中なんだぞ」といういつものヤツを、しゃべりました。国葬問題は最後にちょっと、「安倍の死の政治利用である」と。

まあ多分、これからもこの縦断幕の出番はあるだろう。頑張ってもらいましょう。



JR小倉駅前に設置された横断幕

(三浦哲史さん FB より)

=『重度障害者を排除する構造』= 健全者はなぜ私ではなく介助者に声かけするの?

Endless Moment ...
「女は度胸!」 講演者 TWAOKA MISAKI

2022年度
「北九州市人権の約束ごと事業」の一環として

から人権を考える!

地域社会

POINT

大学 卒業
大学院 入学

わをん

大学 卒業
大学院 入学

わをん

大学 卒業
大学院 入学

わをん

大学 卒業
大学院 入学

わをん

大学 卒業
大学院 入学

わをん

大学 卒業
大学院 入学

わをん

大学 卒業
大学院 入学

わをん

■第10回 北九州人権問題公開講座

●9月4日(日) PM1:30~4:00

●小倉南生涯学習センター 4階 大ホール

(小倉南区若園、南区役所横)

●参加数:300名

(コロナ感染防止の安全対策のため空席確保)

★参加資料代:500円

主催:北九州人権問題公開講座実行委員会

実行委員長:三輪俊和北九州市立大名警察署

実行委員長:三輪俊和北九州市立大名警察署

実行委員長:三輪俊和北九州市立大名警察署

実行委員長:三輪俊和北九州市立大名警察署

実行委員長:三輪俊和北九州市立大名警察署

実行委員長:三輪俊和北九州市立大名警察署

実行委員長:三輪俊和北九州市立大名警察署

実行委員長:三輪俊和北九州市立大名警察署

実行委員長:三輪俊和北九州市立大名警察署

安倍元首相の国葬やめよ



要請書を手渡すメンバー（左側）

安倍元首相への弔慰表明を強制しないで

7月28日新婦人7支部の要請文を持って教育委員会へ提出しました。

読売KODOMO新聞を配布

漢字にはフリガナがうっていて小字生でも読めますが内容は、安倍さんは「アベノミクス」で不景気に苦しむ日本を立て直した。消費税を2度上げ医療や福祉に必要な財源を増やした。

自民党のおもな公約

- ※日本を守るため防衛費を増やす
 - ※給食費の負担を減らすといった子育て支援
 - ※ガソリンの価格上昇を抑える
 - ※新型コロナの国産の治療薬や国産ワクチンを生産できるようにする
 - ※憲法改正を早期に実現する
- この偏った内容に強く「違和感」を感じました。



小学生に配布された読売こども新聞

核兵器禁止条約への参加を求めて ヒロシマデー平和の波行動

8月6日小倉駅デッキで「平和の波行動」に参加しました。小倉地区平和委員会・新婦人北支部・南支部総勢30人でスタンディングマイク宣伝・署名行動をしました。

広島、長崎に原爆が投下され7年が過ぎました。戦争もない核兵器もない世界を実現し「平和な未来」を次世代に手渡しましょう。「日本政府に核兵器禁止条約署名・批准を求める署名」にご協力くださいと呼びかけました。



小倉駅前「平和の波」行動

(新婦人こくら北支部ニュース 582号より)

2022年 平和のための戦争展 in 北九州 第27回

2022年8月27日(土) ▶▶▶ 28日(日)
10時 ▶▶▶ 17時

黒崎コムシティ (JR黒崎駅隣)



戦争展当日の最終確認を行う実行委員会メンバー

「戦争展」が第5回実行委員会を開く

8月10日(水)、「平和のための戦争展 in 北九州」の第5回実行委員会が開かれました。

13名が参加、最終的な確認をしました。パンフレットの最終確認、パネル展示の確認、当日体制の具体的な点検などを行いました。

9月4日(日)の戦跡めぐりについては、8月31日(水)に準備会議が持たれます。

最後の第6回実行委員会が8月24日(水)に予定されており、当日(8月27・28日)戦争展を迎えます。準備は万端です。

ご案内

わかまつ九条の会
結成18年記念

小森陽一講演会

小森陽一氏プロフィール
1953年東京都生まれ。
全国「九条の会」事務局長。
東京大学名誉教授。専攻は
日本近代文学。

ウクライナ侵略と
憲法9条

賛助出演
コールファンタジー
若松

日時 2022年9月19日(月、祝) 14時(開場13時30分)
会場 若松市民会館大ホール
入場整理券 1,000円 (高校生以下、介助者無料)
☎問い合わせ 093-771-4329(茶屋) 093-771-5878(小野)

【わかまつ九条の会】 2004年6月の「九条の会」発足にいち早く呼応し、同年11月3日結成。毎月9日の街頭宣伝を始め、会報発行、平和集会、学習会など積極的に活動を行う。市民活動家、宗教家、その他幅広いメンバー構成が特色。随時会員募集中。

ご来場の皆様へお願い。本講演会は新型コロナウイルス感染予防対策を施して開催致します。ご来場の皆様は、マスクの着用、検温、手指の消毒などのご協力をお願い致します。